

まち運営会議（第155回）議事録（概要）

令和7年5月22日 18:30～19:35

自由が丘エヌケービル3F会議室

議長 卯月盛夫

議題 報告事項

1. 自由が丘における楽歩環境実現に向けた車両通行抑制のための社会実験の報告

目黒区地区整備課

2. （仮称）補助127号線利活用検討会について

目黒区都市基盤整備課

3. その他

資料

1. 自由が丘における楽歩環境実現に向けた車両通行抑制のための社会実験 報告（速報）
2. （仮称）補助127号線利活用検討会（案）
3. 不正駐輪対策開始のお知らせ
4. Jiyugaoka Event Information 5/24～5/25

＊上の資料はジェイ・スピリットのHPに第155回自由が丘まち運営会議の議事録（概要）と併載します。

●議長 区の4月の人事異動で地区整備課長が岡さんに替わられたのでご挨拶してもらいます。

●地区整備課長 これまでは学校の建替えの設計を担当していました。まちづくりには、若い頃、石川さんが区の景観アドバイザーの頃に関わっていました。よろしくお願いします。

●代表 昨日は気温が30度、今日も暑くなりましたがご出席ありがとうございます。自1-29は鉄骨が2階まで立ち上がってきました。私は今日、区の都市計画審議会に出ましたが、区は性能の良い、一定基準を満たした建物を建てる場合に絶対高さを1割程度緩和する画期的な方針を示しました。自由が丘では地区計画がある所など建物の絶対高さ制限があるが、それが緩和されれば将来的に良いまちづくりに活かせると思います。第1種低層住居専用地区は適用外です。

●議長 第155回の自由が丘まち運営会議を開催します。次第にある順序を変更して、その他で予定していた「出会いの小道」沿いの野村証券の敷地に民間の駐輪場を設置することの説明です。

1. 不正駐輪対策開始のお知らせ

●振興組合事務長 出会いの小道は私道であるが放置自転車禁止区域である。しかし駐輪が多い。プランターやベンチをおいて対策してきたが、野村証券の車を含め、歩行者の通行にも支障を生じている。野村証券から何とかしたいと要望があり、地権者・自由が丘商店街振興組合・行政で対策協議会を作り検討した。①野村証券が敷地の一部を提供して民間が管理する駐輪場を作る。②駐輪場利用の予約を「みんちゅう」のシステムを使いネットで行う。③不正駐輪に対しては「みんちゅう」の委託する警備会社が巡回してその自転車に施錠する。スマホでペナルティを支払うと解錠できる。④目黒区が行っている放置自転車撤去は一時休止する。⑤近隣店舗にもこの取組を知らせる。5/26から実施予定であったが、6/16からに延期する。⑥巡回・施錠・徴収の問合せ先は警備会社で、野村証券・振興組合・区は一切関与しない。⑦実施状況や周辺への影響をみて、柔軟に対応を検討する。

●議長 自由が丘で他に実施している場所はあるのか。

●事務長 トレインチの横のドコモショップに5台分あるが、そこは近くに駐輪場もあり、施錠するケースはほとんどないと聞いている。出会いの小道では不正駐輪で施錠されるケースが多く発生すると思われる。予約しないで枠内に停めても施錠される。ペナルティは5000円を超えるし、電子決済なので問題は起こると想像できる。一般の人への実施前の周知が重要であると思う。

●議長 ありがとうございます。

2. 自由が丘における楽歩環境実現に向けた車両通行抑制のための社会実験の報告

●地区整備課係長 5/12（月）～17（土）の11～19時にサンセットエリアで行った社会実験の速報である。自由が丘未来ビジョンにある楽歩環境づくりのため、細街路で車両通行抑制をどのようにすれば歩行者の安全性が確保でき、賑わいにつながるかに取り組んだ。前回2年前の実験を活かして、実施日、時間帯、事前周知、バリケードと警備員の位置、エリア内に車両を持つ居住者とテナント等への配送業者への対応、バイク・自転車はエリア内では手押し通行のお願い等、修正と工夫を加え実施した。

・結果 ①バイク・自転車：警備員等の声かけで、手押し通行が概ね行われた。路上駐輪のある場所があった。店に来るための駐輪と、店先に停めて他の場所に行く場合があり検討課題である。椅子・テーブルが重なって手押し通行がしにくい場所があった。18時過ぎると、歩行者の数が減ったので、これを踏まえた押しチャリルールの見直しを検討したい。②賑わいの創出：椅子・テーブルを2か所に設置した。飲食や休憩で利用されていたが、テイクアウトの店が近くにあるかないかで利用に差があった。私道で結婚パーティーをした。集まった人も祝福ムードで盛り上がりメディアの取材もあった。その場所がカトレア通りに近く、見物人でカトレア通りの自動車の通行に支障が生じたが、素敵な取組であったと思う。③アンケート：来街者・一時車両通行者・建物オーナー及びテナントに実施した。これらの取りまとめは未整理で、全体の課題等と併せて後日報告したい。④課題の一つとして、今回の社会実験はサンセットエリア会で決めた内容を区が協力して実施したが、地域の人々の理解と協力を得ることが一番大切なので、実施内容を決める段階で、関係する商店会等の人たちと話し合い、合意を得ながら進めるステップが必要であると感じた。また、持続可能な取組にしないといけないと思うので、次に行うなら、いろいろな方の意見を反映し調整したルールや実施内容を検討したいと思う。以上、速報です。

●議長 ありがとうございます。

●バリケードの押しチャリマークに気づかないで、乗ったまま通行したら係員に注意された。押しチャリマークはもう少し大きいとよいと思う。水曜日で人通りも少なかったし、小さい子供を乗せた自転車もあるので、こんな場合に押しチャリが必要かなと感じた。

●係長 子供を乗せた自転車の押し歩きでは、子供を自転車から下して一緒に歩く姿もいくつか見られた。

●議長 それは子供にも親にもやさしくないように感じるので検討してもらいたい。配送業者に関しては問題はなかったか。

●係長 事前に主要な業者やテナントに通行証の配布など取組を知らせてあったので、問題は起きなかったと思う。タイムズの駐車場利用車はすずかけ通り側の出入口からのみとすることで運用を続けた。駐車場付近とすずかけ通りの出入口付近にそれぞれ警備員を置いて、途中の細街路で車がすれ違いをしないように、また、通りの出入口にはバリケードを置かないで対応した。

●ひかり街への配送車が、普段は学園通りからサンセットアレイを通過して女神通りに入る場合がある。サンセットアレイが通れないと、学園通りを奥沢方面から来た車は緑小通りまで北上し、熊野神社の北側を通過して自由通りに出て女神通りに入ることになるので、今回の規制に関しては検討の余地があると思う。

- 係長 そういう点も配慮する必要があると思っている。
- 社会実験をした後にその評価をする会議はあったか。中央会とか銀座会の人は参加したのか。
- サンセットさんがしたのかしないのか知らない。我々は参加していない。呼びかけもない。
- それはまずいのじゃないか。
- 係長 事前のこと事後のことを一つの所で決めるのではなく、まち全体で話をしながら進めていく、そして振り返りをしっかりとて持続的な活動につなげることが大事であると思っている。この点は一番に解決しなければならないことだ。今回の社会実験では区域内の見回りには東急にも手伝ってもらって車両抑制は区が担当し、賑わい創生はサンセットと役割分担したが、警備員が手持ち無沙汰の状況もあった。持続的な活動を目指すのであれば、経費のかかる警備員の役割をどのようにするかも課題になる。
- 議長 とても良い試みなので、自由が丘全体にどのように広げていくか、各商店会も情報を共有して取り組んでほしい。最終報告を待ちたいと思います。ありがとうございました。

3. (仮称) 補助127号線利活用検討会について

- 都市基盤整備課係長 用意した資料に沿って説明します。

1) この検討会の設置目的：区は令和6年12月にSMBC前の土地を都市計画道路補助127号線の用地として取得し、令和7年4月から道路として供用開始をした。ここはそれ以前から土地所有者とジェイ・スピリットの間で「都市利便増進協定」を締結し、ベンチやプランターを設置することで地域の憩いの場を創出していた。区管理の道路となった後も、日常は憩いの場、イベント時にはにぎわい創出の場として利活用するため、「都市利便増進協定」を引き継ぐ形で区とジェイ・スピリットが協定を締結し、その方策を関係者と共に検討・実施していく。

道路になった後も、しらかば通り側に駐輪が見られ土日がひどいので、地元からも「過去のまちの成功した対策事例を参考にして何とかしてほしい」と要望や意見が出ている。ベンチやプランターの置き方をいろいろ変えて対応してきたが現状は駐輪がなくならないので、地域の皆さんの力を借りてどのように対策したらよいかを検討したい。

2) 対象の場所：SMBC前の道路 3) 主催：都市基盤整備課とジェイ・スピリット 4) メンバー：目黒区（都市基盤整備課、地区整備課、土木管理課自転車対策係・監察係）、地元（ジェイ・スピリット、商店街振興組合、三井住友銀行自由が丘支店、しらかば通り会） 5) 予定：①区からの経緯・前提条件の説明（現場の貼紙やベンチ等移設の経緯と効果、都市利便増進協定について、道路の制限や使用手続きについて、放置駐輪禁止区域について）②地元が求めることの整理、対策検討 ③対策実施 ④②と③を繰り返し、有効な対策を検討・実施。⑤第1回開催は6月下旬。道路管理者と交通管理者との間で検討の前提条件を整理中のため、6月下旬の開催が延びる場合もある。

- 議長 オープンカフェをして、駐輪がなくなった例もある。127が整備され駅前広場が広くなると、広場の利活用としてその西側にオープンカフェができるなどの案もある。SMBC前は可能か。

- 係長 道路上での営業行為は課題があるが、可能性がゼロではないと思う。

- 道路という制限はあるが、花壇をつくるなど、きれいな場所にしたら駐輪もなくなると思う。いろんな角度から考えることが必要であろう。

- あそこの駐輪をなくすと、他の場所に波及するおそれがある。自1-29の再開発の建物には383台収容の駐輪場ができる。先ずはそれまでの期間、次はそれ以降など時間的ステップを設けて対策を考えることもありと思う。次回のまち運営会議では、まち構造研究会から自由が丘の自転車問題の解決についていくつかの提案を予定している。その中に「ちょこっと駐輪場」の設置もあり皆さんの意見をいただきたい。この検討会での対象は限られるが、いろいろ議論してください。

- 議長 他にご意見ないようなので、次の議題に移ります。検討会での進捗状況をこの場で随時報告して下さることをお願いします。

4. その他

- 振興組合相談役 パンプにあるように5/24～5/25に、駅周辺の3か所で各商店会がイベントをする。物販・飲食・アート・音楽・ワークショップなどが楽しめる企画である。別にデュアオーネでも行われる。週末の天気が心配されるが、状況に応じた対応をする。新しい駅前トイレが6月から運用されるとのことで、このイベントのオープニングセレモニーの中でトイレの紹介等をして、1時間程の内覧会を設ける。この時にはトイレの使用はできない。
- 代表 素晴らしくなったといわれる女性トイレの中を男性も見ることができます。
- 交通規制がかかる時間帯に、強い雨などの時、特に夕方からは規制をはずしてタクシーやバスが駅前まで通行できるように対応できないか。将来的にどうするかを警察と検討してもらいたい。
- 相談役 歩行者天国時やそれ以外の承認された規制時間帯での弾力的運用は現状では難しい。
- 議長 その他の情報提供やこんな事案を取り上げてほしいとかありますか。無いようなので、これで第155回の自由が丘まち運営会議を終了します。ありがとうございました。次回は6/26の予定です。